

環境方針

2015年6月19日

基本理念

東罐興業グループは包装容器の総合メーカーとしての自覚と責任のもと自然と調和する持続可能な企業活動を通じて継続的な環境保全に取り組み社会に貢献します

基本方針

1. 省エネルギー・省資源に努め環境負荷を低減します
2. 全ての企業活動により発生した排出物の減量化・再資源化に努めます
3. 資材調達から生産・物流・消費・廃棄にいたる各段階での環境負荷を配慮して商品開発と技術開発に努めます
4. 地球環境保全に関する諸規制を遵守するとともに自主管理基準を設定し環境保全の維持向上に努めます
5. 身近な環境保全活動を通じ地域社会との共生に努めます
6. 事業活動によって生じる環境影響に対し環境目的及び目標を設定するとともに定期的な見直しを行い環境保全活動に努めます
7. 一人ひとりの環境保護意識の向上を図るため環境教育及び社内掲示を通じ全従業員に対し環境方針の理解と徹底を行います
8. 環境保全活動状況をステークホルダーに開示します

東罐興業株式会社
代表取締役社長

高碕精康

環境目的

1. 排出物削減と資源循環の推進
2. 事業活動に伴う環境負荷低減の推進
3. 社外流出事故の事前防止
4. 遵法の精神に基づく各種規制のチェックと対応

中央環境委員長

高碕精康

中央環境委員会組織図

